

2023 年度 炭素量算定根拠

海藻類の炭素量把握のため、ワカメを含む代表5種を採取し、3検体/種について炭素量の分析を行った(表 1-1)。

表 1-1 海藻種の炭素量

種類	番号	炭素量	平均
ワカメ	①	27.2%	26.90%
	②	26.9%	
	③	26.6%	
シダモク	①	23.1%	23.97%
	②	24.4%	
	③	24.4%	
カバノリ	①	31.0%	30.23%
	②	30.4%	
	③	29.3%	
タオヤギソウ	①	21.8%	21.57%
	②	23.4%	
	③	19.5%	
ススカケベニ	①	27.6%	26.67%
	②	26.0%	
	③	26.4%	
その他	—	—	26.16%

※その他はタオヤギソウ、カバノリ、ススカケベニの平均